

野外講座

スイーツ列車「ながら」で行く郡上八幡

講師 浅野目 政夫 暮らしの達人・鉄ちゃん歴42年

コロナウイルス感染防止のため中止になった講座ですが、ぜひ再度企画をというお声をうけて再講いたします。観光列車「ながら」は第三セクターの長良川鉄道が作ったおしゃれな車両です。設計はJR九州のクルーズトレイン「ななつ星」を手掛けた水戸岡鋭治さん、外装はロイヤルレッドを基調とし、内装には地元産の木材や美濃和紙が使われ、クラシカルな和テイストでホテルのラウンジのような空間、椅子のファブリックもそれぞれに違ったデザインという凝りよう。この列車で1時間20分、長良川沿いの風景を楽しみながら郡上八幡にある名店のスイーツをいただくという趣向です。行程はまず美濃太田までJRで行き、そこで駅弁を調達、この駅弁は全国的にも珍しい立ち売りを2019年の5月までしていた松茸の釜飯、半世紀以上飛騨路の旅人に親まれた味を、予約注文し「ながら」の車中で召し上がっていただきます。郡上八幡に到着後は、自由に観光を楽しみましょう。帰りは、再度「ながら」に乗り込み美濃太田まで、2段階で出てくる洋菓子、和菓子のスイーツプランです。アテンダントによる観光案内、オリジナルグッズの販売もあります。いつもはローカル列車で行くのんびり鉄道講座ですが、今回はゴージャスな鉄道旅を満喫しましょう。(歩きやすい服装で飲み物、おやつなどお持ちください) ※人気の列車ですので、お早めにお申し込みください。

日時 10月4日(日) 6:50~19:15 参加費 会員 13,500円 ビジター 14,500円(切符代・特別乗車券・駅弁代・保険料含む)
集合場所 6:50までに伊勢市駅JR側集合 定員 15名限定

信長 野望の岐阜城を訪ねて

五十鈴塾事務局

稲葉山城(岐阜城)は金華山の山頂にあり、建仁年間(1201年~1204年)鎌倉幕府執事の二階堂行政が最初に砦を築いたとされています。その後天文8年(1539年)に斎藤道三が拠点を置き、永禄10年(1567年)に織田信長が城を手に入れ、岐阜城と改名し、天下統一の拠点としたところ。今NHKの大河ドラマ「麒麟が来る」の舞台としても登場しています。岐阜城最上階からの眺望は素晴らしく、かつての武将たちもその景観を楽しんだのでしょ。今回はその岐阜城と格子戸の商家や町屋が残る古い町並みの川原町界隈を地元のガイドの説明を聞きながら巡ります。(歩きやすい服装で飲み物、おやつなどお持ちください)
※昼食は金華山の山頂にて各自ご自由にとっていただきます。

日時 10月21日(水) 7:30~18:00 参加費 会員 15,500円 ビジター 16,500円(バス代・ロープウェイ代・入館料・ガイド料・保険料含む)
集合場所 7:25までに五十鈴川駅集合 定員 15名限定

伊勢神宮ゆかりの国東寺と国東山

講師 土面 信順 国東寺住職

度会町にある国東寺はその昔聖徳太子が天照大御神の神勅を受けて建立したと伝わる由緒正しいお寺です。聖武天皇の信仰も篤く平安鎌倉時代には天台宗の一大道場として国東山の頂上付近に6つの院と132の坊があるほど栄えました。後に戦火や時代の流れで衰退し、寺本体も山上から麓に移され、本堂は大阪四天王寺に移築されました。幾多の困難を克服して今に続いてきた国東寺のお話を聞き、そのあと国東山に登り山上に残る伽藍の跡を見学します。国東山の標高は414メートル、山の頂上は伽藍跡から200メートルです。宮川が流れる度会町の眺望を楽しみましょう。また、この山は度会町と玉城町にまたがっていますので、帰りは玉城町の方へ下ります。弘法温泉やアスピア玉城もあり、お買い物も楽しんでから帰りましょう。(山登りにふさわしい服装で、お弁当、飲み物、おやつ等をお持ちください。)

日時 11月4日(水) 9:00~15:00 参加費 会員 3,000円 ビジター 3,500円(バス代、登山保険料含む)
集合場所 8:55までに五十鈴川駅集合 定員 15名限定